

小金井桜を守り 育てていくために

遠藤百合子(自由民主)

●小金井桜への思いを保全活動につなげている3団体に
より衰弱・枯死されている状
況が明らかになっている今、
地域を挙げて保全に力を注ぐ
必要がある。(ア)小金井桜の歴
史と文化を再確認し、その保
護のために東京都と更なる連
携を。(イ)桜の保護、育成を共



有するために桜サポーター制
の提案。(ウ)ポイントとなる所
に小金井桜を植樹しないか。

●教育部長 (ア)更に東京都
関係市、市民団体と連携を深
めたい。(イ)市民参加を図る点
からも参考になる制度で関係
課とも協議をしたい。
●都市建設部長 (ウ)再開発等
一定の空間がある所について

は検討できる。

市長 (ウ)まさに小金井のシ
ンボルなので、そういう形を
とってほしい。小金井千本
桜を守っていきたくが次の世代
に対する我々の役目である。

●(ア)貫井南センターに飲み
物コーナーの設置を!!(イ)市内
各所で地域のお茶の間構想を
●教育部長 (ア)今後研究し
てみたい。(イ)他市の状況など
も見て検討したい。
他に(ア)市内中学生の職場体
験教室の今後の方向性。(イ)商
工会へ協力体制の充実を質問

次世代育成のために 異世代交流の推進を

小山美香(みどりの風)

子どもの「育ち」を支援す
るために「異世代交流」の場
づくりを提案する。(ア)「遊び」
を通して子どもを育ちを支え
るための異世代交流について、
市はどう考えるか。(イ)予算を
薄く広く使うより、子ども関
連事業を絞り、一定規模の予
算を確保して事業を充実させ



る方が市民の利益となるので
はないか。「のびゆくこども
プラン」の交流の場事業の市
民の活動を支援しないか。(ウ)
公民館が主体で、生涯学習課
子育て支援課、児童青少年課
も一緒に、異世代交流を目的
に、継続できる事業として講
座を考えられないか。
●教育部長 (ア)異世代交流

は、体験を豊富に共有し、多
様な価値観を学び、異なる立
場の人への理解が深まり、地
域で子どもを見守り育てる機
運が高まると期待する。ただ
現状は難しく、年代別の講座
が大半であり、新しい課題と
する。必要性は十分ある。(イ)
こどもプラン推進会議を開催
し、予算等も含め検討してい
く。(ウ)どういう形で取組がで
きるか、検討していきたい。
その他に、「限りなくこみ
ゼロを目指すための市の考え
方」について質問した。

国分寺市とのごみ共同 処理は対等に交渉を

関根優司(日本共産党)

市長は「二枚橋解散後は国
分寺市に小金井のごみを全量
焼却してもらい、10年後に新
焼却施設を共同で建設するが、
その建設予定地は二枚橋の跡
地を含め小金井市が責任を持
って確保する」という内容で
国分寺市と交渉中と説明して
きた。(ア)しかし、国分寺市の



桜の名所玉川上水

担当者は昨年6月に小金井市
からのごみは日量30トンしか
受け入れられないと、正式な
場所で発言した。また、今年
5月1日に正式に全量受け入
れられないと回答も来ている。
年間可燃ごみの3分の1しか
国分寺市で受け入れられな
いなら、処分できない小金井
市のごみはどうするのか。(イ)

東小金井駅北口 区画整理事業について問う

水上洋志(日本共産党)

●東小金井駅北口区画整理
事業では、来年4月に仮換地
案の第1次個別説明会の開催
が具体的なスケジュールに上
がっている。土地区画整理事
業には、根強い反対の声があ
る。本来買収方式などで駅周
辺の整備を行うべきと考える
が、地権者の納得と合意を得



て事業を進めることを求める。
(ア)小宅地に対する清算金につ
いては、緩和措置とともに清
算金ゼロにする努力を。(イ)個
別説明会は徹底した情報公開
を行うべき。
●区画整理課長 (ア)清算金の
緩和策は検討作業中で具体的
になったら説明する。(イ)権利
者には、仮換地案のすべてを



前提が崩れた以上、10年後の
問題も、建設予定地も何を建
設するかも白紙にし、対等平
等で国分寺市と交渉せよ。
市長 (ア)小金井市国分寺市
お互いに共同処理はメリット
がある。今はお互いどうい
う知恵を働かせるかという段階
温かく見守ってほしい。(イ)国
分寺市が3分の1しか燃やさ
ないで10年後小金井市が全量
という話にはとうていならな
い。しかし、新焼却場の場所
は小金井市が申し入れた内容
である。

見せる。その他の方は個人情
報に係る部分は見せられない
と考える。
●改定された介護保険制度
について(ア)新予防給付になる
ことでの影響は。(イ)利用料軽
減の拡充を。(ウ)報酬単価の見
直し等意見を上げるべき。
●介護福祉課長 (ア)車いす、
特殊寝台が使えなくなる。
●福祉保健部長 (イ)低所得で
在宅サービス利用者の重度の
方を対象に来年度から実施し
たい。(ウ)実情を国に報告し、
その問題もお願いしていく。



二枚橋焼却場

DV防止、被害者保護の 見直し・充実を

漢人明子(みどりの風)

●DV(配偶者等からの暴
力)被害者は女性の3人に1
人、半数は誰にも相談してい
ないとの内閣府の調査結果が
発表された。2004年DV
法改正では、市の責務に被害
者の自立支援が加わり、被害
者の国籍や在留資格、障害が
有無を問わない人権の尊重が



課された。3月発表の東京都
配偶者暴力対策基本計画を受
けて市も取組の見直し・充実
をすべきではないか。(ア)早期
発見、二次被害防止の職員研
修。(イ)児童虐待も含む子ども
のケア。(ウ)庁内での連携。(エ)
施策全体の見直し。
●総務部長 (ア)他市先進例を
参考に都と連携し早急に検討

福祉保健部長 (イ)DV目
撃も心理的な虐待。児童相談
所に通告し個々に援助。
●教育部長 (イ)教職員の早期
発見、通告義務を徹底。関係
機関と連携してケアに対応。
●広報広聴課長 (ウ)重要関連
課と年1回情報交換。連携図
を明文化した。(エ)課長職等に
よる行政連絡会議で検討。
●地球温暖化防止計画につ
いて。(ア)策定期間。(イ)都再生
可能エネルギー戦略の反映。
●環境政策課長 (ア)11月頃
(イ)計画に盛り込む。

学校給食の民間委託は 慎重な手続きで

青木ひかる(みどりの風)

小金井の給食の質を損なわ
ないために、民間委託に移行
するに当たって、(ア)説明会に
ついては、保護者説明会では
なく、誰でも参加できる市民
説明会という表題で開催すべ
きではないか。(イ)業者の選定
委員会は市の内部で済ませる
のでなく、公募委員を含めた



第三者委員会として設置すべ
きと思うがどうか。(ウ)民間委
託を検証し今後の学校給食全
体のあり方を検討する。校
長・保護者・学識経験者・栄
養士・調理員・公募市民によ
る、学校給食ありかた検討会
を設置すべきではないか。(エ)
検討の結果として直営のほう
が優れているという結論が出

れば、残りの学校を直営のま
ま残すべきであると思うが見
解は。
●教育部長 (ア)対象は保護者
の方と考えている。(イ)公募の
委員でなく庁内でやりたい。
(ウ)学校長・教育委員会事務局・
栄養士・調理員で構成する、学
校給食に関する連絡協議会」
により検討したい。
市長 (エ)2校委託すれば、
その後市民からも議会からも
早く残りの3校やれという回
答がいただけないという自信を
持たせてやっています。